

6月13日（金）

## 4番 小野勇治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市政執行の中でコンプライアンス（法令遵守）は、どう実行されているのか。	さまざまな市政執行を行うに当たり、事業の起案から実施に至るまでコンプライアンス（法令遵守）は、行政の基本であることは言うまでもない。 狭義でいえば、まさに法を守ることであり、広く言えば公務員の倫理に及ぶものであるが、最近の具体的な事例から法令遵守がどう実行されているのか伺う。 ① 職員の不祥事は、その原因究明と対応をどう展開されたのか。 ② 市発注工事の工期はどう守られているのか。 （太陽光発電、木質バイオマス発電等） ③ 平成25年度実施された職員研修及び食のモデル事業等に係るコンサル委託発注の経過について伺う。	市長	

7番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 保育制度を拡充し、子育てしやすい豊後大野市に。</p>	<p>豊後大野市における出生数は、近年では2007年度（平成19年度）の294人をピークに2013年度（平成25年度）は215人へと減り続けているにもかかわらず、子どもを保育して欲しいとの要望は増えています。</p> <p>地方自治体には、市内で育つすべての子どもを対象に、安全・安心な保育を提供する、環境づくりを行う責任があると考えますし、豊後大野市を子育てしやすい町にすることは、子育て世代の市外への転出を防ぎ、更には他市からの転入にもつながると考えます。</p> <p>① 市内には、認可保育園が11園あり4月1日現在で698人が入所していますが、他にも2つの認可外保育園があり、50人の子どもが入所しているようです。</p> <p>市内の、すべての子どもの育ちを保障するために、すべての保育園を認可すべきではないでしょうか。</p> <p>② 4月1日現在、希望する保育園に入所できない待機児童が12人います。市内すべての保育園が、余裕を持って子どもを受け入れられる態勢を整えるべきですが、この待機児童が生まれる原因には、これまでも議論されてきたとおり、保育士不足が指摘されています。</p> <p>したがって保育士を増やすために、市から認可保育園へ交付する運営費を引き上げるべきではないでしょうか。</p> <p>③ 近年、小1プロブレムが問題となっているようですが、この解消に向けて、教育委員会はどのようなことを行ってきましたか。特に私立保育園に対してはどのようなことを行ってきましたか。</p> <p>④ 2015年4月から実施されるとする子ども・子育て支援新制度では、放課後児童クラブ（学童保育）については「地域のニーズに合わせ、放課後児童クラブを増やしていくとともに、職員や施設・設備について新たに基準を設けて質の向上を図っていきます。」との国の説明であります。</p> <p>豊後大野市においては、まずは指導員の確保と待遇改善のための予算措置を行うことが必要なのではないでしょうか。</p>	<p>市長 教育委員長</p>	

5番 内田俊和 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 椎茸の補助金について	豊後大野市における椎茸の増産を図り、生産者の生活と経営の安定に資するため、椎茸生産のために種駒を購入した者に対し予算の範囲で補助金を交付する。2万個という金額の支払い最低個数を、椎茸振興を行う上で、最低個数の見直しをしては。	市長	
2 食育推進について	食のモデル地域事業について、平成25年度の事業はどのようになりましたか。また、今後はどのように計画していますか。	市長	
3 職員研修について	本年も前年と同様ですが、予算の組み方に余裕があるように見受けられるが。	市長	

16番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市民の健康づくりについて	① これまでの市民の健康づくりに係る事業施策の成果と今後の推進の在り方について ② 介護予防と健康づくりの連携について	市長	
2 豊後大野市職員に対する管理指導の在り方について	① 職員の不祥事を受けて、その対策を伺う。 ② 職員の公務中における交通事故対策について	市長	

1番 工藤友生 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 契約について	① 平成 25 年度一般競争入札に係る契約の件数、金額、市内業者の占める割合を伺う。 ② 平成 25 年度指名競争入札に係る契約の件数、金額、市内業者の占める割合を伺う。 ③ 平成 25 年度随意契約の件数、金額、市内業者の占める割合を伺う。	市長	
2 情報発信について	① 市外への情報発信の方向性について伺う。 ② 市内への情報発信の方向性について伺う。 ③ ケーブルテレビの番組、内容等の展望について伺う。	市長	
3 産業振興、企業誘致について	東九州メディカルバレー構想に関する取組、市の考えについて伺う。	市長	

6番 朝倉秀康 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 中九州横断道路をいかした今後の展開について</p>	<p>朝地インターまで今年度開通する中九州道は、平成30年度には竹田インターの開通予定が本決まりとなり、豊後大野市の各インターは本腰を入れて、それぞれのインターへ降りてくるよう対策を講じなければならない。</p> <p>① 本年3月議会で、道の駅あさじ駐車場の拡張についての質問に対し、関係機関と話し合うとの回答をいただいたがその後の進展はあったのか伺う。</p> <p>② 道の駅あさじ附帯施設の老朽化で、整備・改修を要す箇所があるが、その計画があるのか伺う。</p> <p>③ 国土交通省は、道の駅あさじの防災機能を強化する方針で、その整備を進める予定であるとの答弁だったが、その後の進展を伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>2 真の安心安全なまちづくりについて</p>	<p>かつて近くにあった商店は、大型店の進出により消滅してしまい、取り残された地域の住民は日常生活に困っている。生活用品の買い物や病院などに行くには数十キロ以上離れた隣町まで行かなければならなくなった。乏しい年金暮らしの市民にとって途方に暮れているのが現状である。そこで、市民が一番困っていることについて伺う。</p> <p>コミュニティバスも通らない、車も持たない地域の救済についてどう考えているのか伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>3 県道池田大原線について</p>	<p>中断している県道池田大原線は残すところ1キロ強で国道442号と接続できる。この線は、大分市、竹田、久住、直入、豊後大野、臼杵、宮崎へとつながり、防災、産業、観光面で重要な路線である。また、朝倉文夫記念館が県と共催する大分アジア彫刻展などにも多大な集客効果も見込まれる。多くの市民から早急な整備の要望があるが、県道池田大原線の整備要望に対する市の見解を伺う。</p>	<p>市長</p>	

18番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 認知症対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市における認知症対策についての事業展開と その実態は。</li> <li>② 徘徊認知症患者に対する対策は。</li> <li>③ MCI（軽度認知症障害）への対策は。</li> <li>④ 脳ドッグ等へ助成し、無料化する考えは。</li> </ul>	市長	
2 豊後大野市TRY運動の取組について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 連携型小・中一貫校教育とは。</li> <li>② 連携型小・中一貫校における推進状況は。</li> <li>③ 教科担任制の活用状況は。</li> </ul>	教育委員長	

21番 小野順一 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 土砂（軽微）災害の対応について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本年2月、46年ぶりの大雪に見舞われ除雪作業に多くの市民の方に力添えを得ているが、状況把握について伺う。</li> <li>② 本市は豪雨による災害の恐れがある。対応として、市民の方による「お助け隊」なる組織の立ち上げについて伺う。</li> <li>③ 山間地域には不在地主が増えている。生活道等に流出した土・石を簡易に捨てられるような環境づくりについて伺う。</li> <li>④ 緊急時は帰宅困難者の発生が考えられる。対応する窓口を設置してはどうか。</li> </ul>	市長	
2 AED（自動体外式除細動器）について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 設置の状況と管理について伺う。</li> <li>② 利用状況について伺う。</li> <li>③ 今後の取組について伺う。</li> </ul>	市長	

8番 沓掛義範 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市民病院の利用促進について	コミュニティバスの利用もあるが、例えば自宅と市民病院の間を送迎するなど、もっと大胆に、利用者の利便性が向上するような、きめ細かな対応ができないか。	市長	
2 児童、生徒の学習環境の充実について	5月には連日30度を超える日が続いた。そのような状況の中、児童、生徒の学習環境の充実を図るために、小学校及び中学校の各教室にエアコンを設置してはどうか。	教育委員長	
3 定住促進について	本市への定住を促進するために、市外から移住する方に対し支援を行う持家取得助成金事業等が事業化されたが、条件が厳しく、実態に即していない面も多々あるように思われる。そこで、次の点について伺う。 ① 市外への広報活動の実施状況について伺う。 ② 現在の受付状況について伺う。 ③ 条件の緩和について伺う。	市長	

9番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 チャレンジデー2014の総括は	<p>5月28日に行われたチャレンジデーは、日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけ作りやスポーツによる住民の健康づくり、地域の活性化を目的とした住民参加型イベントです。豊後大野市全域で参加すること3年目。今回の対戦自治体が秋田県潟上市でした。</p> <p>結果は、42.3%対75.0%と数字的に負けはしたものの、豊後大野市の目標でした参加率40.0%超え、16,541人の多くの方が参加してくれたことに大きな達成感があるのではないのでしょうか。</p> <p>このイベントに関係したあらゆる担当課、部署で次へつながる反省、検討がされたでしょうか。年々10%ずつ参加率が増えてきています。</p> <p>次回参加すれば、目標50%超えを目指し、取り組んでゆくのかを伺う。</p>	教育委員長	
2 ケーブルテレビの利用度は	<p>平成23年6月1日、ケーブルテレビが市内全域に情報を発信し始めて、4年目に入りました。</p> <p>自主放送の「週間情報トレイン」、「ジオパーク情報局ぐるっとぞっこん*ぶんごおおの」、「みてみてぶんごおおの便利カレンダー」等、放送内容、情報の多さは回を重ねるたびに充実感のある素晴らしいものができているなどと思います。当初、加入率が70%の半ばだったと思いますが、どのように変化してきているのでしょうか。いまだに音声告知放送だけという家庭や、ケーブル自体引き込んでいない家庭もあると伺います。現状の加入率と、詳細な調査をしているのかを伺う。</p>	市長	
3 市有地の駐車場の在り方について	<p>今年度、旧市庁舎の跡地に大きな駐車場が整備されます。市庁舎の利用者、また周辺地域等の利便性を高めるために期待されるものです。</p> <p>この度、エイトピアおおのの指定管理の民間運用が決まり、この駐車場を利用していた多くの市職員に対して、駐車料金を徴収するとの情報をお聞きしました。市職員はエイトピアの駐車場、また庁舎周辺の有料駐車場を利用している方と様々のようにあります。本庁舎勤務以外の職員は、それぞれの駐車場に難なく駐車している状況だと思われま。</p> <p>私的には、ここに若干の不公平が生じているのではと考えます。また市有地に平気で駐車場代わりに利用する市民の方も多く見受けられます。特に、各支所近隣の市有地です。財政厳しい豊後大野市にとって少しでも収入を増やすという取組の一つにと思いますが考えを伺う。</p>	市長	

